

地域福祉支援員通信

令和8年度 第1号 9月発行

船橋市地域福祉課

地域福祉推進係

石井・齋藤

板橋・亜美

047-436-2314

地域の課題にアタック！

地域を訪問すると、よく耳にする

「ボランティアの高齢化」「担い手不足」

これらの課題に工夫して取り組んでいる坪井地区社会福祉協議会の活動をご紹介します。

つぼちゃん

無断掲載・無断使用
AI学習への利用禁止



坪井地区社協の課題

- ・ ボランティアの高齢化
- ・ 新たなボランティアの確保

短期！単発！

好きなことだけ！

**スポットボランティアを若い世代に
向けて募集してみたらどうか！**

坪井地区社協スポットボランティア
自由度、柔軟性の高い

『スポボラ』枠の新設

はじめてみたら

- ✓ 地区社協事業を知ってもらい、新たな年齢層へアプローチのきっかけが生まれた
- ✓ ボランティア活動に気軽に参加できるようになり、活動の幅が広がった
- ✓ 狙ったターゲット層以外からもスポボラ登録があった

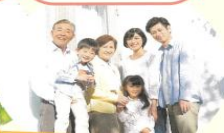
坪井地区社会福祉協議会

スポボラ大募集

ご都合の良い日時
のみでOK！

月に数回、年に数回
でもOK！

ご興味のある分野
のみでOK！



スポボラとは

ご都合の良い日時のみ活動していただくスポット的なボランティアです！
隙間時間を活かして、坪井地区での地域ボランティアに参加してみませんか？
老若男女問わず！ご応募お待ちしております！

事業の詳細はこちら→



主な活動日時

- ・ 平日 10:00～15:00
- ・ 土日 年に数回

主な活動場所

船橋市坪井公民館 他

応募要件

- ・ 坪井地区にお住まいの方
- ・ 年齢・性別不問
- ・ 未経験でも大歓迎！

坪井地区社会福祉協議会とは

船橋市社会福祉協議会の坪井地区支部として、
主に「ミニデイサービス事業」「ふれあい・いきいきサロン事業」「地域福祉まつり事業」「ボランティア育成事業」「広報活動事業」「生活支援サービス事業」「子育てサロン事業」「世代間交流事業」等、地域に密着した活動を活発に行っています。

坪井地区社会福祉協議会 事務局

お申込みは

047-402-0933 または こちら→

(受付時間 平日 10:00-15:00)

〒274-0062 千葉県船橋市坪井町1371 (坪井公民館内)

お申込みフォームはこちら↓



＼工夫POINT／／

- 若い世代の応募を狙ったチラシの作成
(二次元コード等の活用⇒スマートフォン応募可能)
- 自治会のLINEグループ、自治会掲示板・若い世代が立ち寄る施設や薬局、サロンで周知
- スポボラリーダーは、40代男性が就任

坪井地区社協生活支援コーディネーターより

これまで、地区社協事業を共に支えてくれたベテランボランティアが長年培ってきたノウハウや地域への思いを次世代につなぎたい。従来のボランティア枠に捉われず、平日忙しい若い世代でも参加しやすい新たな取り組みにより、世代間交流の機会を増やし、スムーズな世代間交代とさらなる発展を目指しています。

他にもあります！坪井地区社協の工夫！



ボランティアへの“ありがとう”を形に
坪井地区社協人気事業への
参加券をプレゼント！



ボランティアをすると坪井地区社協が開催する、3つの人気事業に参加できる！
さらに、チケットは友人や知人へ譲ることもでき、外出のお誘いやボランティア活動への関心を広げるきっかけにも！



ボランティアだけの
ちょっと“特別な居場所”
「カフェ・絆」

ボランティアだけが集える交流の場として、分室・つばい交流館に
「カフェ・絆」を開設。

以前は飲食店を利用していたボランティアの打合せが、交流館でできると喜んでもらっている。

さらに、他事業やボランティアグループの垣根を越えて交流する機会ともなり、新たなつながりや活動へのヒントが生まれている！



新しい参加の形、見つかります
多様なスタイルで
ボランティア登録！

坪井地区社協では、町会・自治会単位で活動するボランティアに加え、地区全体を対象に活動するボランティア登録も可能！

事務局では、町会・自治会単位、地区全体のボランティア登録状況を把握し、必要に応じて協力し合える体制づくりを進めています！



つながりを、もっと身近に
ボランティアのやりとりは
LINEを使用！

ボランティア参加はLINE絵文字リアクションだけ。

ボランティアとの連絡調整にもLINEを活用することで、連絡がよりスムーズになり、ボランティア・事務局双方の負担軽減や業務の効率化につながっています！

ボランティアへのスマートフォン操作については、「カフェ・絆」でレクチャー！

坪井地区
社会福祉協議会

坪井地区社協では、コロナ禍以降、ボランティアの意欲が低下していました。これではいけない！と感じ、ボランティアの意欲が上がるように、ボランティアのできることを増やし、ボランティア活動で元気になってもらうように取り組んでいます。ボランティアも一つの通い場としてとらえ、生涯現役で元気に安心して暮らしていただけたら幸いです。

船橋市
地域福祉支援員

坪井地区社協の話を聞く中で、「一人ひとりがその人らしく、無理なくボランティア活動が続けられるように」と支えている活動がとても印象的であり素敵だと感じました。また、若い世代の参加を促し、地域のことを我が事として考える機会をつくるなど、未来のボランティアへの「種まき」も大切にしていることが分かりました。坪井地区社協は、外に出るきっかけを作り、地域のつながりを広げながら、今と未来の活動を支えている地域だと思いました。お話を聞かせてくださり、ありがとうございました。